

第15回全国障害者スポーツ大会・石川県選手団報告

◇石川県選手団(40名:選手22名・役員18名)が出場した競技と会場

	各競技選手数	競技会場
個人競技	陸上 競技(及び開・閉会式会場)	11名 和歌山市:紀三井寺公園陸上競技場
	水泳 競技	2名 和歌山市:秋葉山公園県民水泳場
	アーチェリー 競技	3名 日高川町:南山スポーツ公園陸上競技場
	卓球・STT 競技	1名 和歌山市:和歌山ビッグホール
	フライングディスク 競技	4名 上富田町:上富田スポーツセンター
	ボウリング 競技	2名 岩出市:紀の川ボウル

がんばれ! チーム石川

東日本大震災復興支援

2015 紀の国わかやま大会

第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

2015(平成27)年10月24日(土)~10月26日(月)

繰り広げられた熱戦の数々! 獲得メダルは 22個[金9.銀5.銅8]

◆①第15回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」(10/24~26)に出場する石川県選手団の壮行式が、22日県庁前広場で行われた。竹中 博康副知事と 紐野 義昭(石川県障害者スポーツ協会長)の激励に、県選手団40名を代表して、戸瀬・山田両選手の宣誓と杉森 重廣団長が全力プレーを誓った。



◆②開会式では、約4千人の観客が見守るなか約2160人の選手団が堂々と入場行進し出席された皇太子さまが「2020年の東京パラリンピックに向けてこの大会が契機となり障害者スポーツがより発展し、障害者に対する理解が深まることを希望します」とお言葉を述べられた。



◆③閉会式は選手観客約1万4千人が参加。臨席した高円宮妃久子さまは「これからも積極的にスポーツを楽しみ、自己の身体・精神を鍛え、より高い目標に向かって充実した毎日を送られることを期待します」とあいさつされた。競技を見守り燃え続けた炬火台の火が消え、大会旗が仁坂知事から、次回岩手県の達増 拓也(たっそ・たくや)知事へ手渡された。式典後は、歌手の堀内 孝雄さんによるコンサートがあり、「サンキュー!」を何度も口にし、会場を沸かせた。



きいちゃん



「チーム石川」、2015石川県選手団の集合写真

次回大会のお知らせ
 第16回全国障害者スポーツ大会
 大会愛称: 希望郷いわて大会
 スローガン: 上げよう 感動。 伝えよう 感謝。
 マスコット: わんこきょうだい



2016 希望郷 いわて大会

金メダル	競技名	選手名	所属	競技種目	成績記録	備考
金メダル獲得数(9個)	陸上	坂本 友美	青山彩光苑 リハビリテーションセンター	50m	29秒47	大会新
		多幡 昇	青山彩光苑ライフサポートセンター	50m	33秒81	
		原田 歩	春風クラブ	ビーンバッグ投	1m23	
				800m	2分14秒59	
				1500m	4分38秒41	大会新
		山下 大樹		200m	27秒26	
			400m	57秒78	大会新	
	水泳	戸瀬 智賀	グリーンファームもぐ	50m平泳ぎ	50秒77	
	卓球	岡田 勝夫	小松市	サウンドテーブルテニス	—	

※石川県選手団各選手の記録や成績及び全国のチーム成績は、「紀の国わかやま大会」で検索下さい。